

能生中学校だより



三 一 銚

能生中学校ホームページ <http://www.itoigawa.ed.jp/nou-jhs/>

令和5年12月22日

NO. 8

糸魚川市立能生中学校

〒949-1352 能生2643

☎025-566-2065



自分ごととして

今年度の生徒会スローガン『繋進 一人の百歩より百人の一步』のもと、学校生活の改善と各種行事に燃える能生中を目指して様々な挑戦を行った1年間でした。第1回の生徒総会での話し合いにはじまり、校内の改善点があがるたびに自分たちの手で能生中をよりよくしていこうと行動に移す生徒たちがたくさんいました。能生中生徒会の目指す「百人の一步」を「自分ごと」として捉えた姿だったと思います。

来年度の生徒会リーダーを決める新生徒会役員選挙では、3名の候補者が立会演説会を経て、信任されました。来年度も何事にも挑戦する生徒会を目指し、誇れる能生中を築いていってください。新生徒会役員の皆さんが中心となって活躍し、より活発な生徒会活動になるよう期待しています。



令和6年度 新生徒会役員としての抱負

「生徒会長として頑張ること」

私が生徒会長に立候補した理由は、地域の方々との関わりをさらによりよいものにし、能生中を今よりもっと居心地の良い学校にしたいと考えたからです。そして、先日の生徒会役員選挙で信任してもらえました。来年度、私が生徒会長として特に頑張ることは2つの公約です。

1つ目の公約は、「みんなが1つの集団になることを目指すこと」です。どんな難問や困難もみんな意見を出し合い協力することで解決できたり、解決の糸口を見つけられたりすることができると思います。この公約を達成するために、あいさつ運動を定期的に行い、コミュニケーション能力を上げ、1つの集団を実現できるように頑張っていきます。

2つ目の公約は、「SNGsを当たり前できる能生中学校を目指す」です。最近の生徒朝会などでは、「心地よい反応」ができていない人が多いです。校長先生からの指摘を受けても、次の朝会になると忘れてしまっています。「心地の良い反応」ができると、話す人たちが全校の雰囲気もさらに良くなったり、より集中して話を聴けるようになったりする利点もあると思います。これは、SNGsの「満点学習」にも繋がります。この公約を達成するために、「心地の良い反応を心がけよう週間」などのキャンペーンを行います。

私はこの2つの公約を達成するために、「One Chance」という言葉を心に刻んで来年度の生徒会活動を引っ張っていきます。能生中学校をさらによりよい学校にできるように頑張っていきます。

新生徒会長 A. R さん



「生徒会副会長としてすること」



新生徒会男子副会長 T. A さん

私は、生徒会副会長として「みんなが笑顔になれる能生中」を目指したいと考えています。なぜなら、笑顔が増えることで学校全体が明るくなり、自己肯定感が高まると思ったからです。みんなが笑顔になる能生中を目指すために、私が考えた2つの公約について説明します。

1つ目は、「熱盛ラジオの継続」です。熱盛ラジオは、全校生徒の面白い質問にお答えして給食の時間を楽しくするものです。私が初めて熱盛ラジオを聴いた時、自然に笑顔になり、クラスも笑い声であふれていました。ですので、全校を笑顔にできるように継続しつつ、より楽しい放送になるよう工夫

をしていきたいと思います。

2つ目の公約は、「善い事をした人を笑顔にする」ための活動の実施です。この活動は、善い事を行っている人を見つけ、「スマイルカード」に仲間の素敵な行動を書いてそれを熱盛ラジオなどで全校に伝えるという活動です。誰でも褒められると嬉しくなり、笑顔で新しいことにチャレンジする意欲にも繋がると思います。

これから精一杯頑張っていきます。どうぞご期待ください。

「よりよい能生中のために」

新生徒会女子副会長 I. H さん

こんにちは。私は今年度1年間総務委員として学んだことを来年度、生徒会副会長として活かして活動したいと思います。そこで、達成したい3つの目標をたてました。

1つ目は、「あいさつ」です。駅前で行っているあいさつ運動を、小学生の通学路や学習センターなど地域の様々な場所で行うことで、小学生や地域の方々と一緒に元気な朝を届けることができると考えました。

2つ目は、「学習の意欲」です。SNGsの達成に向けても「心地よい反応」を全校が意識して行うこと、そして「満点学習」に繋げていくことが大切だと思います。日頃から「心地よい反応」を意識しながら、生徒も先生方も気持ちよく学校生活を送ることができるようになります。

3つ目は、「仲間と共に活動する」ことです。「あいさつ」や「心地よい反応」、SNGsの目標を仲間との活動を通して達成させます。また、能生中のコットンプロジェクトを同級生そして全校の仲を深める活動にさらに広げていきます。来年度も1班1プランターの活動を継続しながら、全校で1つのプランターを育てる活動を考えています。コットンの成長する様子を全校で観察することで、全校の仲を深める活動にしていきたいと思っています。

私は、この3つの目標達成に向けて、そして来年度もよりよい能生中学校になっていけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。



能生中ホームページ（能生中トピックス）より

「ことばの学校」

先日、言葉を大切にし、豊かな心を育むキャンペーンとして、新潟日報社と連携した「ことばの学校」が開催されました。今年度のテーマはSDGsです。能生中学校では、これまで多くのSDGs活動を全校そして学年、生徒会の活動として行ってきました。今回のことばの学校で



は、それらの取組を学年毎に発表し、講師の一般社団法人 Think the Earth 理事の上田壮一様から能生中のSDGs活動への評価と「SDGsと世界のソーシャルデザイン」をテーマにご講話をいただきました。

1年生は、綿花栽培、グリーンカーテン活動（命のアサガオ、お年寄り見守りフウセンカズラ等）、ジオエリア遠足での美化活動に

ついて1年間を振り返る映像とともに、活動を行ってのアンケートのまとめ、生徒の意識の変化を発表しました。

2年生は、同和問題と綿花栽培、ジオエリア遠足でのマイクロプラスチックについての学びについて発表しました。家庭科の授業とタイアップして収穫したコットンから種を取り、ガーターやピンドルを使って糸を紡ぐ活動の繋がりについての学びや感想をまとめてくれました。

3年生生徒会総務は、いといわわコットンプロジェクトで、高校魅力化コーディネーターの方々とリーダー研修で探究した課題達成のために、aoさんで体験した活動を学校に持ち帰り、一班一プランター活動、キャラクター「コットン天使」制作などの工夫により、能生中のSDGs活動を全校体制の自分事の活動としての変容について、アンケートの結果をもとに発表してくれました。



講師の上田様からは以下のように、生徒たちの活動について学年毎に丁寧な価値づけをしていただきました。

- ・全校をあげて活動を行っていることに感動した。
- ・1年生は、取り組みたいことが見つかったというアンケート項目に6割のみなさんが「見つかった」と答えていることがすごく、4割の人も今日の講演から何かヒントを得てくれたら嬉しい。
- ・2年生は、同和学习による認知変容により、知る前と知った後で関心度がすごく上がっていて、思いやりをもった行動をしようとしていることや社会問題や環境問題という少し難しかったり、深刻だったりする課題に笑顔で楽しく活動することの素晴らしさを見つけてくれたことが嬉しい。
- ・生徒会の活動は、学校だけでなく地域の企業と連携した活動を他人事から自分事に転換し、全員参加型の活動のためにアイデアを出し、考えたことが素晴らしい。キャラクター作成により、愛着がわき、活動への関心が高めている工夫も素晴らしい。

上田様からは、学生時代の制作活動や写真集、仲間、阪神淡路大震災、海外旅行での体験から「セレンディピティ」（偶然の出会いや思いつきがすべてを変えることがあること）を受け、SDGs活動に携わるようになり、たくさんプロジェクトに関わる中で「未来をつくることの楽しさ」「正しいことを楽しく学ぶことの大切さ」に気づき、持続可能な社会をつくるためにがんばる先生や生徒の学びから行動までを応援する団体「SDDs for school」を立ち上げたことなどをお話いただきました。また、ゴミの分別やエコバッグ、節電などの倫理観に基づく環境や社会行動からデザイン、ファッション、AI、食べることなど「好きなことや得意なことでSDGs活動を行う」変革行動により、未来を自分でつくりだす活動へと進化を続けていることを紹介いただきました。

閉会時には、講師の上田様に花束と1学年委員会が制作したコットンプロジェクトで収穫した綿花でメッセージを飾ったサンキューボードをお贈りしました。大変喜んでいただけました。

今回の「ことばの学校」については、1月4日の新潟日報朝刊にて特集で紹介されますので、そちらもぜひご覧いただければ幸いです。

令和5年度 1月行事予定

日	曜日	年間行事	給食	部活
1	月	㊟ 元日		
2	火	 <p>2024年もがんばろう!</p>		
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	㊟ 成人の日		
9	火	始業式	○	○
10	水		○	○
11	木	専門委員会	○	×
12	金	2年マイスター・ハイスクール事業成果発表会 (PM) 英語検定	○	○
13	土			
14	日			
15	月		○	×
16	火	生徒朝会	○	○
17	水		○	○
18	木	スキー授業 (1年)	○	×
19	金	スキー授業 (2年)	○	○
20	土			
21	日			
22	月		○	×
23	火		○	○
24	水	3年進路面談	○	○
25	木	3年進路面談	○	×
26	金	3年進路面談	○	○
27	土			
28	日			
29	月	NRT	○	×
30	火		○	○
31	水	テスト前部活動停止期間 (~2/5)	○	×